

コミュニケーションデザイン科目について

■教育プログラムの目的

コミュニケーションデザイン・センターでは、大阪大学の教育目標の一つである「デザイン力」を育成すべく、全学の大学院生を主たる対象としたコミュニケーション教育と高度教養教育をおこなうために、コミュニケーションデザイン科目を開講しています。コミュニケーションデザイン科目は、広い視野と確かな社会的判断力をもって、非専門家である市民と十分なコミュニケーションをとりながら研究が進められるような資質の育成を目的としています。また、研究現場でのコミュニケーション能力（特にフィールド・リサーチ）の育成についても力を入れています。

■授業担当教員

コミュニケーションデザイン科目は、コミュニケーションデザイン・センター所属の専任教員及び特任教員、その他学内関連部局の教員が担当します。

■授業場所

授業場所は授業科目によって異なり、豊中キャンパス、吹田キャンパス、箕面キャンパス及び中之島センターのいくつかの研究科等の講義室等で行います。

■各研究科でのコミュニケーションデザイン科目の取り扱いについて

修得した単位が所属する研究科の修了要件に含まれるか否かについては、事前に所属研究科の大学院担当係にお問い合わせください。

■履修手続方法

具体的な履修手続方法については、別途CSCD発行の「履修ガイドブック・シラバス」又はCSCDウェブサイト<URL : <http://cscd.osaka-u.ac.jp/>>を参照してください。

授業科目一覧

第1学期

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開校キャンパス等
地域交通コミュニケーション概論	2	月/2	15	豊中
対話技法論	2	月/4・5	10	豊中
歴史のデザイン	2	月/6	20	豊中
現代社会と科学技術	2	火/4	50	豊中
臨床コミュニケーション	2	火/5	50	吹田
リノベーションまちづくりデザイン	2	火/6	40	吹田
メディア技法と表現リテラシー	2	隔火/6・7	40	豊中
パフォーマンスアートの世界	2	木/3	40	豊中
科学技術コミュニケーション入門	2	木/4	50	豊中
地域コミュニケーションデザイン・コーディネータ入門	2	木/5	20	豊中
ヒューマンコミュニケーション	2	木/5	50	豊中
市民のための世界史S	2	木/6	50	豊中
セーフティネット論	2	隔木/6・7	15	豊中
認知症コミュニケーションA	2	隔木/6・7	30	豊中
メディア技法と表現リテラシー	2	隔木/6・7	40	吹田
ドイツを通して見る現代世界	2	金/2	30	豊中
思考の活動とメディアI	2	金/3	10	豊中
文理融合創造ゼミナール	4	KOAN 参照	25	中之島

第2学期

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開校キャンパス等
地域交通コミュニケーション特論	2	月/2	15	吹田
対話技法論	2	月/4・5	10	豊中
歴史の構築学	2	火/6	20	豊中
科学技術コミュニケーション入門	2	火/5	50	吹田
身体コミュニケーション	2	隔火/5・6	20	吹田

アート・アーカイブズ概論	2	火／6	30	豊中
メディア技法と表現リテラシー	2	隔火／6・7	40	豊中
多文化サポート概論	2	水／4	50	豊中
パフォーマンスアーツの世界	2	木／3	40	豊中
Global Threats and Sustainability	2	木／4	40	吹田
地域コミュニケーションデザイン・コーディネータ実践	2	木／5	20	豊中
メディア技法と表現リテラシー	2	隔木／6・7	40	吹田
認知症コミュニケーションB	2	隔木／6・7	30	豊中
思考の活動とメディアII	2	金／3	10	豊中
文理融合創造ゼミナール	4	KOAN 参照	25	中之島

通 年

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開校キャンパス等
インバウンド観光サポート概論	4	水／5	50	豊中
アート・プロデュース論演習	2	隔金／5	15	豊中

集中講義

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開校キャンパス等
科学技術コミュニケーションの理論と実践	2	4－6月	20	豊中
医療対人関係論	2	8月	30	吹田
クリニカルサイコソノロジーの理論と実践	2	10月	40	吹田
アート・プロジェクト入門 I	4	4月説明会	24	豊中
アート・プロジェクト入門 II	4	4月説明会	24	豊中
交流システム実践論	2	4, 5, 9月	15	KOAN 参照
ワークショップ設計論	2	KOAN 参照	25	中之島
観光まちづくり学実践論	2	KOAN 参照	6	中之島他
Frontier of Sustainability Science	2	7月	30	吹田
観光まちづくり学演習	2	4, 5-6月日曜	15	中之島他
サウンド・オブ・ミュージック	2	9月	20	豊中

*開講日程その他詳細については、KOANのシラバス、CSCD発行の「履修ガイドブック・シラバス」を参照してください。

高度副プログラム（コミュニケーションデザイン）

- CSCDは、平成20年度から高度副プログラム制度に参加しています。これは大学院生および6年制課程の学部5、6年次生を対象に、これまでの専攻に加えて、幅広い分野の素養と高度な専門性を獲得する機会を提供するものです。複数の専門を持つことにより多面的なものの見方や考え方を身に付け、社会のオピニオンリーダーとして活躍してもらうことが狙いです。「コミュニケーションデザイン」という高度副プログラムは、文系、理工系、医科学系の大学院生の混成による教育を基本とし、異なる専門性のあいだの相互理解、自らの専門性特質の自覚、一般社会との双方向コミュニケーション回路設計技術等の獲得を目指しています。授業には、インタラクティブな講義や実習、各種ワークショップ形式を組み込み、座学による知識の習得とは異なる観点からの教育を行います。所定の単位を取得した学生には副プログラム修了証が授与されます。
- 高度副プログラムの詳細については、「履修ガイドブック・シラバス」又はCSCDウェブサイト（前掲）を参照してください。